

Press Release

2018年9月27日

中部電力株式会社

東急不動産株式会社

三菱UFJリース株式会社

シンエエネルギー開発株式会社



米子市における木質専焼バイオマス発電所の開発計画について

中部電力株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：勝野 哲、以下「中部電力」）、東急不動産株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：大隈 郁仁、以下「東急不動産」）、三菱UFJリース株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柳井 隆博、以下「三菱UFJリース」）とシンエエネルギー開発株式会社（本社：群馬県沼田市、代表取締役社長：高橋 伸也、以下「シンエネ」）の4社は、米子バイオマス発電所の事業主体である「米子バイオマス発電合同会社」（以下、「本事業会社」）に匿名組合出資を行うことに合意し、本日、本事業会社がプロジェクトファイナンスによる融資契約を締結しましたのでお知らせ致します。

本発電事業は、シンエネが開発を進めてきており、鳥取県米子市に発電出力が54,500kWとなるバイオマス専焼発電所を建設・運営するものです。東急不動産と三菱UFJリースは、100%出資子会社を通じて、共同で本事業会社のアセットマネジメント業務を受託します。また、中部電力とシンエネは、本事業会社のプロジェクトマネジメント業務を受託します。

今後、地域の皆さまおよび関係各所のご理解・ご協力をいただきながら、計画を進めてまいります。

【本発電事業の概要】

発電設備所在地	鳥取県米子市 和田浜工業団地内
発電出力	54,500kW
想定年間発電電力量	約3.9億kWh（一般家庭約12.5万世帯分に相当）
燃料種別	木質ペレット、パーム椰子殻
本工事開始予定	2019年9月
運転開始予定	2022年3月
出資会社	中部電力（30%）、東急不動産（30%）、三菱UFJリース（30%）、シンエネ（10%）
ファイナンス	三井住友信託銀行（アレンジャー）、山陰合同銀行、鳥取銀行、NTTファイナンス、中国銀行、足利銀行、山口銀行 他が参加するプロジェクトファイナンス

以上